



『ねずみくんのチョコッキ』

なかえよしを／作 上野紀子／絵
ポプラ社

ねずみくんのおかあさんがあんでくれた赤いチョコッキ。みんなに見せたら、いろいろな動物が着たがって、とうとうチョコッキはぶかぶかに…。やさしいねずみくんの気持ちが伝わってきます。



『ねないこだれだ』

せなけいこ／さく・え
福音館書店

時計が夜を知らせています。まだまだ寝ない子がそこにも、ここにもいます。夜遅くまで起きてる子は、おばけにされちゃうよ。夜寝ないときに、この本をよんであげると、きゃあきゃあよろこびながら眠ってしまいそう。大人気「いやだいやだの絵本」シリーズ。



『はらぺこあおむし』

エリック=カール／作・絵 もり ひさし／訳
偕成社

小さな卵から生まれたあおむしはおなかがペコペコ。一週間、お菓子やくだものを食べ続け、とうとうおなかがいたくなってしまいました。そして、葉っぱを食べて元気になったあおむしは、やがてさなぎになり、きれいなちょうちょに。世界中で愛される絵本です。



『はらぺこへびくん』

みやにしたつや／作・絵
ポプラ社

何でもまるごとごっくんと食べちゃうはらぺこへびくん。ナント、お腹が食べたものと同じ形に！えーっ!? それも食べちゃうの？ 言葉のリズムと形が楽しい、親子で読みたい一冊です。